

奈良県の労働市場の動き（令和2年4月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は、1.32倍で、前月より0.08ポイント下回りました。
- ・全国は1.32倍で、奈良県は同じ値となりました。
- ・近畿ブロックは1.33倍で、奈良県は0.01ポイント下回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は、21,590人、前月より6.9%の減少となり4ヶ月連続の減少となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は、16,315人、前月より1.4%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。

- ・新規求人倍率（季節調整値）は1.88倍でした。
前月より0.25ポイント下回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は、6,678人、前月より15.3%の減少となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、全ての業種で減少しました。

建設業（前年同月比18.0%減）、
製造業（同45.4%減）、
運輸業、郵便業（同25.5%減）、
卸売業、小売業（同19.6%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同32.6%減）、
医療、福祉（同15.9%減）、
サービス業（他に分類されないもの）（同32.4%減）

- ・新規求人数（原数値）6,800人のうちパート求人は3,235人でした。パート求人比率は47.6%でした。

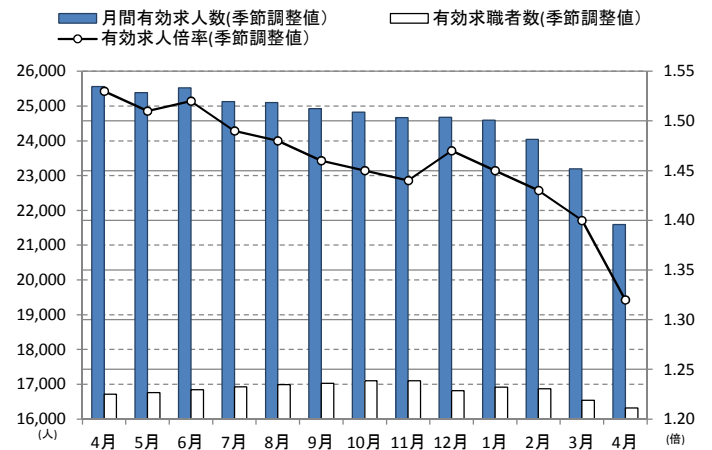
- ・新規求職者（季節調整値）は、3,560人で前月より3.7%の減少となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は1,711件でした。
前年同月比で5.0%の増加となりました。

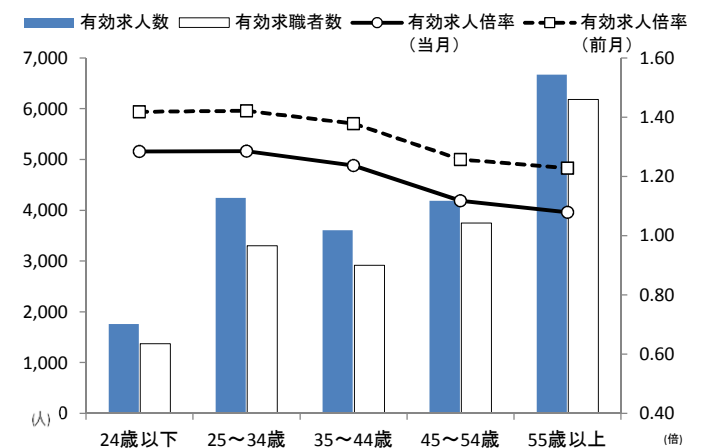
- ・雇用保険受給者実人員は3,275人でした。
前年同月比で2.2%の増加となりました。

（注）求人倍率（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和元年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

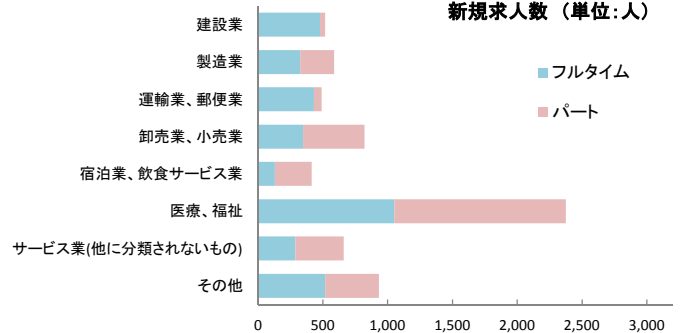
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数（単位：人）



新規求人の産業別割合

